

ダニエル書「第四の国」 歴史的に5つの形成段階→ローマ帝国→東西分立→世界統一→10地域分割統治

		6章～8:6	
前 半 期	七 つ の 封 印	① 白い馬 弓を手に持つ者 勝利を得ようとして出て行く【反キリストの登場】	
		② 赤い馬 平和を奪い取る者 大きな剣【世界戦争Ⅰ】	
		③ 黒い馬 量りを持つ者 平時の10倍の穀物価格	
		④ 青ざめた馬 死という名の者 あとにハデス 人類の4分の1死す	
		⑤ 祭壇に下に、殉教者たちのたましい(誰が伝道したか、誰から迫害されたか)	
		⑥ 天変地異、神の裁きであるとわかっていても悔い改めない人々	
		14万4千人のユダヤ人による世界宣教	
		あらゆる国々の数えきれぬほどの大群衆(殉教者たち)	
		⑦ 神の御前に立つ七人の天使たち 七つのラツパが与えられる	
		↓	
		8:7～11章	
中 間 期	七 つ の ラ ツ パ	① 植物の祝福が取り去られる	
		② 海の祝福が取り去られる	
		③ 水の祝福が取り去られる	
		④ 光の祝福が取り去られる	
		中天を飛ぶ一羽の鷲「わざわざいが来る。わざわざいが、わざわざいが来る」	
		⑤ 第一のわざわざい アビスから放たれるいなご	
		⑥ 第二のわざわざい 二億の騎兵の軍勢 人類の3分の1を殺す	
	10章	海と地の上に立つ天使 小さな巻物	
		(ダニ11:36～45 中東戦争 イスラエルも攻撃を受ける 反キリスト戦死)	
	11章	エルサレムの神殿が異邦人の占領下に ふたりの証人の死と復活	
		⑦ 天に大きな声々 24人の長老による礼拝 天にある神の神殿が開く	
		↓	
後 半 期	反 キ リ ス ト 統 治 へ 移 行	12章	天に現れた巨大なしるし(女は荒野へ逃げ、1260日間神に養われる)
			天での戦い サタンと墮天使たちは地に投げ落とされる
			女は荒野へ逃げる 大水=大軍が追撃するが裂けた地に落ち込む
		13章	海から上る獣と地から上る獣
	七 つ の 宣 言	14章	① シオンの山の上に立つ小羊と14万4千人(千年王国の情景)
		② 中天を飛ぶ天使 永遠の福音	
		③ 「大バビロンは倒れた。倒れた」	
		④ 獣とその像を拝む者への警告	
		⑤ 殉教者への励まし	
		⑥ 地の穀物の刈り取り	
		⑦ 神の激しい怒り(ハルマゲドンの戦い 第7段階 反キリスト軍壊滅)	
		↓	
		17章	宗教的バビロンの陥落 世界戦争Ⅱ(10人体制→7人の王+反キリスト)
		↓	
獣 の 国	七 つ の 鉢	15章	聖所が開く 七人の天使に、セラフィムから七つの金の鉢が渡される
		16章	七つの鉢のさばき=最後の七つの災害(=第三のわざわざい)
		① 地に 獣の像を拝む人々にひどい悪性のはれもの	
		② 海に 海は死者の血のような血になる	
		③ 川と水源に 血になる	
		④ 太陽に 人々は激しい炎熱で焼かれる	
		⑤ 獣の座に 暗くなり、獣の国の人々は苦しみのゆえに舌をかむ	
		⑥ ユーフラテス川に ハルマゲドンの戦い 第1段階 軍隊の召集	
		18章	政治的バビロンの陥落 ハルマゲドンの戦い 第2段階 バビロン陥落
		⑦ 空中に ハルマゲドンの戦い 第8段階 大地震	
75日間の準備期間を経て、メシアの王国へ			

